



すこやか

苅田町青少年育成町民会議だより

苅田町青少年育成町民会議設立25周年記念事業 ★親子ふれあい広場★開催 “ひろみちお兄さんと親子で体操を楽しみましょう！”



平成25年11月23日(土)

テレビ、CM「背すじピーン」でおなじみの元NHK体操のひろみちお兄さんが苅田町の総合体育館に来てくださいました。

当日は、500名の参加者のもと、親子でスキンシップ体操に満足気な笑顔と歓声。あっという間に時間が過ぎ「もっと続けたい」「また、こんな機会が欲しい」という声が聞こえてきました。

子どもたちの笑顔は、未来の光です。今後もたくさんの輝く子どもたちを見守り、楽しい行事を考えていきたいと思っております。



青少年を明るくのびやかに育てよう

家庭教育講演会

演題「漢字から学ぶ子育て」

講師日本文学文化機構 専務理事 宇佐美 公有氏

宇佐美公有氏は、漢字文化を通して「新しい文字学」を提唱し、全国的に普及活動を展開しています。

講演会趣旨について

昨今の混沌とした社会情勢を招いた人間社会において、人間としての

日常生活での心の在り方について今一度反省する時を迎えていた。戦後の学校教育において入試優先と経済

界の當利追求主義と科学文明の発達による人間のおごり等の弊害が畏敬の心を失わせ、その様な過信が利己主義や過度の競争心をあおり、その結果、當利優先の謙虚さや人や自然へのいたわりと感謝の心の欠如を家庭においても、優しさといったわりの心を有する家族の育成が求められ、「新しい文字学」の成果が注目されている。

「新しい文字学」は国語教育において漢字の成り立ちなどを通じて、文字に秘められた思想・歴史・當みなどを紐解き、その意義などを平易に解説し、倫理（生命の尊厳・人格の尊重・自然の恩恵までに波及する目的）をもつたものです。家庭学習に活かし、親として子との触れ合い方と育成方法に役立ててほしい。

学んだ知識を知恵に代え、世の中の人ためになるような子を育てよう。

一時間と云う短時間のため文字解説は、わずかで時間が足りなかつたのが残念だつた。



【生命とは】

【學生】

【字體】

【篆形】
草の生える形。
生は草葉生成の等を示す字である。
すべて新しい生命のおこることをいう。

◎ ㄓ ㄓ ㄓ ㄓ ㄓ ㄓ

福岡県青少年育成県民会議から

平成25年度「オアシス運動」「家庭の日」入賞者～おめでとうございます～

作文の部

奨励賞 南原小6年 片山 鈴音

ポスターの部

奨励賞 白川小4年 小川 杏華

オアシス運動

南原小6年 片山 鈴音

私は、朝元気においてあります。なぜなら、朝から元気になるし、落ちこんだりして、暗かたりしたときでも、友達から元気に「おはよう」と声をかけられると、今日も樂しくなるような気持ちになつてくるからです。それに、道でそれちがう地元の人においてさつをすると、やさしく元気においてさつを返してくれます。顔も知らないで、ただすれちがつただけで、やさしくあいさつをしてくれる地元の人達と会うと、やさしい気持ちになります。「おはよう」だけでなく、いろいろなあいさつがついてきます。「おはよう」だけでなく、いろいろなあいさつで、みんな元気になつたり、やさしい気持ちになります。たとえば、ケンカをした友達に「心をこめて、「こめんね」というと気持ちが伝わって仲直りできるし、友達が助けてくれたり、自分が友達を、助けたりして、「ありがとう」と言つたり言われたりすると、言つた方も、言われた方もいい気持ちになつて、やさしくなります。あいさつで、印象が変わつたり、いつもの生活が楽しくなります。だから、私はあいさつで、だれでもやさしくなるまほうだと思います。でも、そんなまほうを知らない人や、バカにしている人、はずかしがつて言えないもつたいない人もたまに見かけます。私があいさつをしても、「なんで見知らぬ人にあいさつをしないといけないんだ」といやがる人もいるし、気づいているのに知らんふりをする人もいます。でも、そんな人もいてとうぜんです。だからこそそんな人達にもあいさつの意味や、大切さを分かつて、いい気持ちになつて、あいさつの力を知つてほしいです。そして、これからあいさつを元氣にする人が増えて苅田町や福岡県が元気になつて、日本も元氣でやさしい国になつたら、いいと思います。これから、私もいろんな人にあいさつをして楽しい生活をおくるといふことを思いました。

嬉野市青少年育成市民会議視察研修を終えて

苅田町青少年育成町民会議 副会長 三角 主計

11月26日当町民会議24名と共に佐賀県嬉野市青少年育成市民会議に視察研修に訪れました。嬉野市は、平成18年1月1日に嬉野市と塩田町が合併し、人口28,000人・世帯数9,000世帯余りの苅田町より人口・世帯数共に少なめな都市ですが、お茶の生産では全国的に有名な所です。また、緑豊かな風光明媚な土地柄で和泉式部が幼少を過ごされたことでも知られております。

嬉野市民会議の取組の中で、夢づくり支援事業として子どもたちに、あなたの「夢～ゆめ～」は何ですか？と学校単位で募集し、毎年希望の多い夢を一つ実現していることは非常に印象に残りました。

例えば『ログハウス』づくり・『気球・バルーンに乗ってみたい』・『プロ野球の選手やプロのサッカー選手に教えて貰いたい』・『世界的に有名な画家に手ほどきを受けたい』その他ユニークな子どもたちの夢を平成10年から毎年実現しているそうです。また、苅田町では出来ないスキー教室を毎年1月に開催している事はうらやましい限りです。マンネリ化した町民会議を改善発展させるべく気持ちを新たにがんばろう！



平成25年度苅田町青少年育成町民会議役員・委員講演会が開催されました -安全・安心のまちづくり-

平成26年3月4日午後6時から、苅田町三原文化会館大ホールにおいて、平成25年度苅田町青少年育成町民会議講演会が開催されました。講師には、福岡県行橋警察署生活安全課長 川口和彦氏をお迎えし、平日の時間帯にもかかわらず、多くの参加がありました。紙面上ではありますが、参加いただいた皆様にお礼を申し上げます。

始めに、行橋警察署管内における直近の犯罪等の発生状況について、お話をありました。刑法犯の合計は1,671件で、その内、性犯罪、強盗、車上ねらい盗の街頭犯罪は915件で、昨年に比べ減少しているとのことでした。特に、自転車盗やオートバイ盗の乗り物盗の減少が著しいとのことでした。このような少年非行に直結する犯罪が減少している反面、性犯罪や浸入盗が増加傾向にあり、これらの減少が今後の課題であるとのお話をありました。

次に、民間団体等による青色パトロールカーの巡回について、お話をありました。青色パトロールカー、通称「青パト」は、平成18年福岡県の「ストップ非行県民運動」の一環として始められたものです。行橋警察署管内には94台の青色パトロールカーがあり、苅田町には18台の青色パトロールカーが配置されています。苅田町では、毎月、4つの公民館持ち回りで「夜間一斉パトロール」を実施していますが、全町挙げての取組みに対して高い評価とねぎらいのお言葉がありました。

次に、地域ボランティアによる防犯活動について、お話をありました。防犯活動に従事する地域ボランティアとしては、県下の警察署内に組織化されている「少年補導員」制度があります。近年では、青色パトロールカー活動の活発化をきっかけに、民間団体等による地域ボランティアが各地に創られるようになりました。苅田町では、平成17年に西日本工業大学の学友会を中心に「西工大ニコニコ隊」が発足し、毎月40名程度で小波瀬キャンパス周辺地域の防犯活動や清掃活動が行われています。



最後に、行橋警察署管内では、東九州自動車道等の開通により人や物の往来が増え、将来的に犯罪等の増加が予想されるとのお話をありました。地域の安全・安心は、警察署だけでは守りきれるものではありません。犯罪の防止には、地域に住んでいる私達の参加や協力が不可欠です。苅田町青少年育成町民会議も地域ボランティアの代表として、今後ますますその役割が期待されるところです。

(少年補導員 金丸晴樹)

「非行防止コーディネーター」の配置について

苅田町教育委員会では、学校との連携による少年の非行防止及び犯罪被害防止を目的に平成18年4月1日から、「非行防止コーディネーター」を導入しています。

平成25年4月1日付で、経験豊富な警察OBの中尾嘉文氏が配属され、苅田町の各小・中学校において教育委員会と学校と警察のパイプ役を務めています。

活動としては、

- 青色回転灯を装着した青色パトロールカーによる町内巡回
- 児童生徒の登下校時に子どもたちを守る活動
- 非行防止学習等への支援等の各種活動を行っています。



子どもたちを見守る

不審者・変質者の出没について

平成25年4月に入ってから平成26年1月末までに町内では、11件(昨年度同時期10件)の不審者・変質者が出没しています。子どもたちが被害に遭う前に防ぎたいものです。

町民皆様方のご協力・ご支援により児童・生徒の安全を見守ってください。

出没状況

- 場 所 新津2丁目付近
- 対象者 下校中の児童
- 被 害 「車で乗せて帰ろう」「写真撮影」
窓を開けたまま手を伸ばす



不審者等に気付いたら、すぐ110番
または、近くの学校へ連絡ください。

苅田町子ども新春カルタ大会にチャレンジしてみた子どもたち



犬棒カルタを使い、5人チームで競技を行います。読まれていくカルタをとっていく単純な物ですが、5人が協力しあわないと、勝利に繋がりません。また、態度や迷い手などしたら減点です。また、来年もありますので、沢山のチャレンジャーをお待ちしています。体験から学ぶということは、聞いたことは忘れる。見たことは思い出す。体験したことは、理解できる。発見したことは、身につく(イギリスのことわざ)

実体験で成長する子どもたち

あそび…このあそびはゲーム機ではありません。他者や自然とふれあい、あそぶことです。



ある本にサンマがいない!…よく読むと「時間、空間、仲間」3つの「間(マ)」が無いと言うことでした。あそびはストレスが無く心の安定をもたらしてくれる。おもしろく、刺激がある。子どもの発達段階であそびは変化していく。学んだだけでは、良き社会人になれません。「よくあそび 良く学べ」のように体験を通して、教えられたことが理解でき成長していくものと思います。



ジュニア・リーダー募集中！

町内、京築、福岡…と活動が広がります。プログラムつくり、会の進行、危険予知などの研修会を重ね、イベントなどに参画していきます。社会性を育み、健全育成への影響は大きいものがあります。

対象者:新中学生、高校生 問合せ先:苅田町子ども会育成連合会(中央公民館内)



バーバーの一言

No.28

おかあさん！貴方は、子どものためにどれだけ、おかあさんをしていますか？子どもが出来ると子育てと家事に追われ、自分のことまで手が回りませんよね。自分のことは、いつも後回し。「無理！無理！」時間が足りません。しかし、近頃とてもきれいなおかあさんが多いこと。それで働くおかあさんも多いので独身かなと間違えてしまいます。そこでバーバーは思います。

・子どもと会話はどれくらい…楽しいですか？ 聞き上手？
・話声は？

・子どもの考えていること、言つていることがわかりますか？
・子どもの友だちのこと知っていますか？

子どもたちへの親業は大丈夫かなあとお節介ながら考えています。

また、子どもたちは、「なんでこうなる…？」とか「こうしたら…こうなる」ことを全然考えないので行動に出てしまいかがちです。これは、親子とも体験不足からくることが多いのですが、いやなこと、汚いこと、きついことなど、即座に無理と断定するケースが多いです。体験がどうあれ、体験して体感したことを、肯定的に教え、促し、チャレンジとなれば、新しい自分を精進していくかなあと思います。

それに子どもたちは、思春期になると反抗期がやつて来るでしょう。準備ができますか？特に今まで、子どもの欲求を全部満たしているような家庭は、時には子どもの信頼関係が崩れることがあります。良き社会人に育てるためには、人の為、社会の為と精進するように育むことだと思います。「子どもは親をみて育つ」と言われています。もちろん親も精進せんといかんです。

質問です。貴方は、子どもと散歩しています。どちらですか
①子どもの前を歩く ②子どもの後ろを歩く…さあ、どちら?
自分が老婆になった時、子どもがどのようなしぐさをするでしょう。バア～バアはまだ子どもには負けんと信念を持っているのです
が、このごろ涙もろくなりましたね～。
おかあさんの匂いが全部好き！！と言わせるためにも、日頃よりおかあさんの匂いを刻みこみましょう!!がんばれ！おかあさん！

片島小には…楽しい学習がいっぱい!

教育活動に豊かな体験活動を取り入れようと、学校と地域が一体となって取り組んでいる「ふるさと学習」。この体験活動を通して、地域の伝統文化をより深く学ぶとともに地域の方たちへの尊敬や感謝の気持ちを育んでいます。

ふるさと学習



1,2年 お話会



3,4年 天神神楽



5,6年 俳句



ふれあい学習

毎年、秋、地域の方に来ていただいて「ふれあい学習」を行っています。

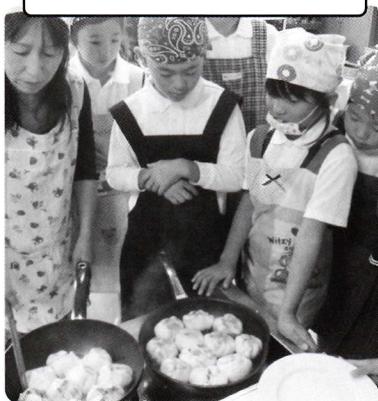
地域の方と一緒に「ものづくり」の時間を持つことによって、地域の方の技や知恵のすばらしさを実感しています。



地域の方への尊敬の
気持ちと感謝の気持ちを
育てていきます。



縦割り班で、教えていた
だきます。



『放課後子どもひろば』紹介⑦

町内6校の小学校を順に紹介させて頂きます。今回は、苅田小学校です。

地域とのかかわり



老友会の皆様の、見守り活動へ協力の様子。



地域の活動グループのひろばでの演奏会



苅田中学校 リード部のみなさんのハンドベル演奏



自由学習室で勉強する様子

日々の活動の様子

たくさんの子どもたちがひろばを利用しています

苅田町役場 子育て支援課
TEL 093-588-1036



体育館では大勢の子が元気に遊んでいます。



ちょっと質問!! 『ひろばへの登録方法は?』

事前に登録説明会へ参加し、手続きを行ってください(随時登録はできません)。今後の登録説明会の予定は5/1(木)、7/1(火)、9/1(月)、11/4(火)、1/5(月)です。会場は三原文化会館ホールで14時より行います。印鑑と登録料400円が必要です。(3月の説明会は終了いたしました)

注意:新1年生の参加は学校生活になれた5月からとなります。

子どもひろばは毎年更新手続きが必要です。更新手続きがお済みでない方は4月1日からの参加が出来ません。



苅田町 ふれあいマラソン大会

平成26年3月2日(日)

苅田町青少年育成町民会議では、後援ということでゴールをした選手の方々にタオルを配布いたしました。天候にも恵まれ、絶好のマラソン日和でした。

編集・発行
苅田町青少年育成町民会議
すこやか編集委員会
093-434-9838

平成25年度すこやか編集委員会
編集長
松枝玲子
井上金丸口 原田濱田 勝枝玲子
裕晴朝子 育介樹子

私は、近頃初めての入院・手術をした。術後、心不全になり、他の病院へ緊急搬送され、初めてのICU等いろいろな経験をし、不思議の国に迷い込んだ気分だった。緊急搬送で動転している私に暖かい優しい言葉がかけをしてくれ、励ましてくれた若き医師のおかげで、その後は不安な日々を過ごさずに済んだ。どんな神社のお守りより、先生の優しさが私のお守りとなつた。それが私のお守りとなつた。
優秀な頭脳をもつだけでなく、優しく人を思いやる心を持つた若き医師に出会えたことは、とても幸せだった。それと同時に、愛と思いやり、忍耐を持つた子どもを思いやる心を持つた若き医師に出会えたことは、とても幸せだった。それと同時に、愛と思いやり、忍耐を持つた子ども。良いことも悪いこともそのまま書き取る。ピュアな子どもに愛と思いやり、忍耐を教える育て方をされた医師の御様には、敬服した。眞っ白で美しいキヤンバスを持つた子ども。良いことも悪いこともそのまま書き取る。ピュアな子どもに愛と思いやり、忍耐を教える育て方をされ、いろんな経験をさせてあげられたらと思う。

編集
部
記